

「学校を核とした地域づくり？」 「地域とともにある学校づくり？」

「学校を核とした地域づくり」「地域とともにある学校づくり」。

研修会に参加された方でもその違いに困惑される方もいます。下図のように少し整理をしてみました。いかがでしょう、おわかりいただけますでしょうか？

子どもを中心に学校づくり、地域づくりを考えることで地域を一つに

学校を核とした地域づくり



地域とともにある学校づくり



◆学校として、
何ができるか。

連携・協働

◆地域として、
何ができるか。

「どのような子どもに育てたいか」

「何をどのように実現させていくのか」

「学校を核とした地域づくり」とは、学校という場を核とした連携・協働の取組です。その中で「地域への愛着や誇りを育み、地域の将来を担う人材の育成を図る」ことや「地域住民のつながりを深め、自立した地域社会の基盤の構築・活性化を図る」ことです。➤

子ども
未来



→「地域とともにある学校づくり」は、地域全体で、次世代を担う子どもたちの成長を支える体制を構築し、地域で子どもたちを育てていくことだと考えていただければ、整理できるのではないのでしょうか。おわかりいただけましたでしょうか？

★新潟県の生涯学習の情報なら

ラ・ラ・ネット

検索

新潟県立生涯学習推進センター 問い合わせはこちら TEL:025-284-6110

